

J Aあしきた自己改革取組宣言

これまでも、これからも、地域とともに
J Aあしきたは総合事業を展開します

農業者の所得増大、農業生産の拡大、地域の活性化に取組みます。

このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。

そして「総合事業だからこそ」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

くらしのいろんな場面で力になりたいJAです

販売・指導

J Aバンク

J A共済

直販センター

営農・食
暮らし

購買店舗

FMでこほん

介護・福祉

生 活

葬 祭

コンビニ

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ
みんなの願いをかなえていく組織です。

J Aは、農業者（正組合員）が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J Aバンク）、共済事業（J A共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取組んでいます。

農業者以外の方で、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける方は、地域農業の応援団として准組合員として加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、J Aの経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J Aの総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取組みを支えています。

J Aの営農指導事業主な取組みは次の通りです

(営農改善費：計画額5千6百万円)

1. 魅力ある産地づくりへの支援

将来の地域農業のスタイルを描き、品目別に過去3年を反省・検証し農業者の所得増大、農業生産の拡大・地域ブランドの維持・発展に向け取組みます。

2. 新たな担い手育成への支援

新規就農者（地域内外）の農業参入や親元での就農等、後継者の育成を支援するため、未来塾の実施・研修会等を開催し、農業経営の安定、新規就農等の仲間作りを支援していきます。

3. 地域農業維持への取組み

農地の流動化・圃地整備の推進による新たな担い手・新規農業参入促進と裏作に新規作物の導入による農地有効活用を取組みます。

4. 地域活性化の取組み

地域・食料・農業を活性化する為、親子ふれあい農園等の農業体験・各種イベント・スポーツ開催を支援し農業・J Aのファンを増やし地域を元気にします。